

入会のご挨拶

平塚徹也さん

このたび、八丈島文化協会に新しく入会させていただきました、平塚徹也と申します。出身は島外ですが、仕事の関係で昨年4月に八丈島に赴任しました。今後ともよろしくお願いいたします。



趣味でフォークギターの弾き語りをしていまして、内地

ではいくつかのライブハウスやフォーク酒場などで、よく出演させていただきました。また、かつて三宅島にも赴任したことがあります、そこでも島の文化イベントなどに参加させていただき、演奏をしたことがあります。

八丈島へ来てからは、コロナの影響もあって音楽活動の機会はなかなか得られませんが、島の音楽を含めた文化活動を応援したく、入会させていただいた次第です。

時々ですが、作詞作曲活動もしてまして、八丈島を応援するオリジナルソングも作りました。いつか皆様にお披露目できる日を楽しみにしています。

八丈島文化協会の、そして島の皆様の益々のご発展を祈念しつつ、ご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

会員紹介

八丈ウインドオーケストラ(音楽)



こんにちは！ 八丈ウインドオーケストラです。

私たちは島内在住の社会人を中心に結成された吹奏楽団で、中高生と一緒に夏祭りや JAZZ フェスティバルで演奏をしたり、クリスマスコンサートを開催する等さまざまな活動をしています。また、文化協会所属団体として島内イベントの運営等にも協力等、演奏以外の活動もしています。

しかし新型コロナウイルス感染症の拡大によってイベントの中止が相次ぎ、ここ2年ほど演奏の機会が激減し、参加メンバーも10人前後にまで減ってしまいました。

八丈ウインドオーケストラと一緒に演奏してくれる方を募集しています！

現在定期的な練習は中断しており、イベントに合わせて練習日等を設定しています。詳しくはメールでお問い合わせください♪♪→mineo.a0@gmail.com

<7~9月のイベント情報> (協会主催・後援、加盟団体主催・出演など)

協会の主催・後援イベントや加盟団体の活動を中心に掲載しています。詳細は協会のホームページおよび「FAX・メール通信」をご覧ください。

07月23日(土) 八丈小島上陸体験(八丈島自然っ子クラブ)

08月 2日(火)13:30~ アール・ブリュット オンライン開催 おじゃれホールにて

08月18日(木)18:30~ 八丈島 JAZZ フェスティバル おじゃれホールにて

09月8・9日(木・金)19:30~21:00 島民大学講座(都立大学と共催) 町役場商工会研修室



八丈島文化協会 会報 第40号

八丈町三根4869-1 八丈島文化協会事務局 Tel/Fax 2-2833
HP: <http://www.8jobunka.jimdo.com/> e-Mail: bunkakyoukai8jo@yahoo.co.jp

2022年7月8日

第11回文化協会総会、3年ぶり本開催

<ご協力ありがとうございました>

八丈島文化協会会長 山下 和彦

コロナ禍で危ぶまれていた、八丈島文化協会第11回総会が、5月26日18時から商工会研修室で開催され、無事に終了しました。紙上開催が2年続き、今年度はどうしようかと考えたものですが、やっと本開催にこぎつけることができました。とは言っても、例年お願いしていた町議会議員などの来賓は招かず、案内を差し上げたのは、町長・教育長の2名のみでした。会員数(団体・個人合わせて)43で、出席18、委任状17で総会は成立しました。賛助会員は8で出席は0。来賓は佐藤教育長でした。また、例年でしたら実施していた、終了後の懇親会も開催しませんでした。

司会に伊藤宏さん、議長に山田幸也さんを選出して総会を開始しました。初めに私の方から、「コロナ収束の見えない中、会員の皆様のご苦勞へのお礼と共に頑張りをお願いしたい」と挨拶しました。

教育長より「コロナ問題で大変ですが、学校も子どもたちも元気にやっていますので、文化協会も頑張ってください」との来賓挨拶をいただきました。

2021年度の活動報告と収支決算報告及び監査報告、2022年度の活動計画と事業予算、役員・理事の選出(役員改選年度)等の議事も特に質問・意見もなく、無事終了しました。役員・理事などの新旧交代は、ありませんでした。早々と終了したので、コロナの時期ではありましたが、もう少し開会時間を遅らせてもよかったかなとも思われました。

文化協会は、新たな気持ちで2022年度も頑張ります。皆様にも八丈島文化協会にご支援を賜りますようお願い申し上げます。



八丈島 JAZZ フェスティバル 2022

8月18日(木) 3年ぶりに おじゃれホールで

新型コロナウイルス感染症の影響で、リモート演奏、オンライン配信と、形を変えて実施してきた八丈島JAZZフェスティバルですが、今年は3年ぶりに、おじゃれホールに戻ってきます。8月18日にアマチュアステージを開催します。

昨年、人気フュージョンバンド T-SQUARE の元キーボード奏者でピアニストの和泉宏隆さんが逝去されました。「OMENS OF LOVE」や「宝島」の作曲者でもある和泉さんは、JAZZフェス初回のゲストとして2013年来島し、子どもたちと共演して下さいました。

今回のJAZZフェスでは、和泉さんと最後に共演したサクソ奏者の太田剣さん、和泉さんとの共演回数の最も多いベーシスト・須藤満さん、そして、トランペット奏者・山崎千裕さんの3名を招聘してクリニックを実施。本番で、島の子どもたちを中心に結成された「JAZZフェスティバル合同バンド」とともに演奏していただきます。プロミュージシャンと子どもたちの夢の共演を、ぜひステージをご覧ください！ CJP(Children Jazz Project)2022も始動しました！ 高校生チームによる発信((TwitterとInstagram)にもご注目ください。



Twitter



Instagram

<八丈島JAZZフェスティバル2022>

○日時 8月18日(木)18時開演(17時30分開場)

○会場 八丈町多目的ホールおじゃれ

○出演 八丈島JAZZフェスティバル合同バンド

富士中学校吹奏楽部 大賀郷中学校音楽部

○ゲスト 太田剣(サクソ奏者)、須藤満(ベーシスト)、山崎千裕(トランペット奏者)

○入場無料

○後援 八丈町、八丈町教育委員会、八丈島あそびと文化のNPO あびの実

第82回八丈島民大学講座

テーマ「想定される地震・火山災害と市民ボランティア」

「ともに学ぶ、地域に開かれた生涯学習の場」として1980年8月に開講した八丈島民大学講座は、東京都立大学の先生方により「災害に向き合うー学び・防ぎ・助け合うー」をテーマとして開催されることになりました。

■ 日時 9月8日(木)・9日(金) 午後7時30分～9時(両日とも)

■ 会場 八丈町商工会研修室(町役場内)

■ 参加費 無料

■ 内容と講師 第1日は地理環境学科の鈴木毅彦教授(自然地理学)による「日本列島で発生する巨大地震と火山噴火ー伊豆

諸島周辺ではどのように想定されているかー」。鈴木教授の講義要旨「東北地方太平洋沖地震の発生から10年以上が経過しました。この間、熊本や北海道胆振での地震をはじめ、御嶽山、福徳岡ノ場の噴火など、日本周辺では引き続き地震噴火が発生しています。一方で南海トラフ巨大地震、首都直下地震、富士山・伊豆諸島噴火などが危惧されています。講座ではこれらの概要や最新の知見を学び、都立大学島嶼火山・都市災害研究センターによる研究成果を紹介します。」鈴木教授は、東京都新島・神津島火山噴火緊急減災対策砂防計画検討委員会委員、東京都伊豆大島他火山防災協議会委員、気象庁火山噴火予知連絡会御嶽山総合観測班幹事

第2日は都市政策科学科市古太郎教授(都市計画)の「災害市民ボランティア論ー東日本大震災以降の京都災害ボランティアセンターの取組みを踏まえてー」。市古教授の講義要旨「災害ボランティアに参加されたり、テレビ等でお聞きになられた方も少なくないかと思えます。内閣府や東京都においても、近年、平時からの市民ボランティア団体との連携を強く進めています。本講座では、三宅島2000年噴火、大島2013年台風26号土砂災害での対応も踏まえながら、災害ボランティアの意義と東京都災害ボランティアセンターで取り組んできた平時からの取組みについてお話します。」市古教授は日本建築まちづくり適性支援機構(JCAABE)特別顧問、東京都災害ボランティアセンター アドバイザー。

■その他 感染症対策として、マスクの着用、手指の消毒、入館票の記入をお願いします。

あびの実映画会終わる 「漁港の肉子ちゃん」を上映

コロナ禍で中止を余儀なくされてきた映画会でしたが、やっと実現できました。

アニメ作品ではありますが、内容はなかなか深い。わからなかった、と言う方もいたので物語をなぞります。

主人公は、複雑な生い立ちや生活環境から、周囲の人たちへの付度が習慣になっている、ちょっと大人びた小学生の女の子。この主人公とお母さんである肉子とは同じキクコと言う名前です(ウーン、混乱させる)。

主人公を語り手に、どンドン話が進みます。クラス女子のちょっとした勢力争い、少し風変わりな男の子との交流、そして虫垂炎が重症化しキクコが入院するエピソードで物語は一気に進みます。キクコは肉子ちゃんが本当の親ではないことを知っていた。そしてさらに明かされる事実、風俗で働いていた生みの親が、肉子ちゃんと同じ名前を付け(だから同じ名前だったんだ)、捨ててしまったこと、しかし、安定した生活を得た現在、肉子ちゃんと連絡を取って会いに来ていたこと(エッ!エッ!エッ!)。でもキクコは取り乱すこともなく肉子ちゃんに言うのです、育ててくれた感謝を込めて、「大好きだよ、肉子ちゃん」。

そして物語の最後は…またお腹が痛くなりトイレに駆け込んだキクコ、でも今度の痛みは病気ではありません。肉子ちゃんは優しく微笑み、言います、「おめでとう!」(ここで小学生はさらに混乱)。初潮を迎え、大人への道を踏み出したキクコ、そして、これから肉子ちゃんや周囲の人たちとの関係をさらに豊かに作っていくということを、予感させる終わりとなってしまいました。

時期的にはちょっと早かったけど、「母の日」にぴったりの素敵な映画でした(自画自賛です)。

